

ビジネス・ファイナンス  
花枝英樹

<履修条件>

企業財務の入門的な理解を前提とします。また、財務データを用いた分析を毎回行いますので、基礎的な数理・統計分析の知識とエクセルを習得していることも前提となります。

<到達目標>

財務構造の決定、利益分配政策（配当・自社株買い）、企業価値評価、M&A戦略、敵対的買収に関するわが国企業のケース等を受講生各自に分析してもらい、発表・議論を行うことにより、企業財務の基本的考え方を理解することを目的とします。

<授業概要>

下記の「授業計画」に記載されているようなケースを用いて、毎回、発表担当者を決め、プレゼンテーションしてもらい、それをもとに履修者全員で議論を行いたいと思います。発表者以外の履修者も、毎回、各人の作成したケース分析レポートを提出してもらいます。

<授業計画>

- 1．日産自動車・・・経営分析、財務構造
- 2．トヨタ自動車・・・利益分配政策
- 3．武田薬品工業・・・企業価値評価
- 4．王子製紙対北越製紙・・・敵対的買収
- 5．日本電産・・・友好的 M&A
- 6．トーカロ・・・MBO、非公開化
- 7．財務リスク管理のケース・・・為替リスクヘッジ、通貨先物と通貨オプション
- 8．非上場企業の経営・財務上の問題（資本政策）、事業継承問題、相続税及び新規公開に関わる問題
- 9．経営戦略、事業戦略と財務政策の関係のケース
- 10．資本政策
- 11．負債政策
- 12．ダイエー・・・企業再生と倒産処理

<評価方法>

授業での発表、議論への参加度、ケースレポートを総合して評価します。

<テキスト・参考書>

[テキスト] 花枝英樹『企業財務入門』白桃書房、2005年。

<その他の特記事項>

以上